

平成27年5月12日

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟

理事長 奥島孝康様

17NJ会場選定委員会

委員長 福嶋正己

第17回日本ジャンボリー会場選定に関する答申書

本委員会は、平成27年2月10日開催の運営会議において設置が承認され、任務に基づき検討結果を取りまとめましたので、ここに第17回日本ジャンボリー（以下、17NJと略す）会場地を答申いたします。

1. 検討の経緯

平成26年11月30日に17NJ開催誘致の公募（再照会）を実施し、平成27年1月末日の締切日までに2件の応募があった。そのため、2月10日の運営会議において、17NJ会場選定委員会の設置および委員編成が承認され、委員会での慎重審議の上、会場地を選定した。

2. 開催招致の公募結果

下記の2件の応募があった。

- ・石川県連盟：「石川県珠洲市・りふれっしゅ村鉢ヶ崎」
- ・岐阜県連盟：「岐阜県高山市・日和田高原ロッジ・キャンプ場」

3. 会場選定結果

日和田高原ロッジ・キャンプ場は、自然環境や気候的には優れているものの、会場規模、水利、環境衛生などの最適性をはじめ、日本連盟として全体的・経済的負担額等を勘案した結果、全員一致で「石川県珠洲市」との結論に至り、同会場を会場地として提案することとした。

<会場概要>

会場：石川県珠洲市蛸島町「りふれっしゅ村鉢ヶ崎」

- ・北緯37度26分24秒・東経137度13分36秒
- ・海拔は平坦地で約7.5m、丘陵地で20～25m
- ・約7割が市有地、3割が私有地であるが好意的に提供可能

地勢：能登半島国定公園の最先端に位置し、付近は白砂青松の景勝地で、遠浅の透明度の高い海岸線が続く珠洲市の中心地より東に約5kmに位置し、大自然に囲まれ、オートキャンプ場、ホテル等を備えたリゾート地「りふれっしゅ村鉢ヶ崎」とその周辺

交通：金沢駅より特急バスで150分。能登空港よりバスで40分。

4. 大会基本構想の提案

会場選定にあたり、大会基本構想を下記の通り想定した。今後設置される企画委員会や実行